


「教材・教具説明書」

学部(小)中・高)

教材・教具名	「しゃべる かたはめ」
対象児童・生徒	
教材教具写真	
作製・制作のねらい	<p>かたはめをはずすのが好きだが、はめたときに好きな言葉が流れ、はめる動作を学習できるように製作した。</p>
作り方	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 動物の下絵を板に書く</li> <li>2 シナベニヤ 18mm厚とシナベニヤ4mm厚を重ね、糸鋸で動物の形をくりぬく。             <ol style="list-style-type: none"> <li>①ドリルで初めの穴を糸鋸の厚み分開ける。</li> <li>②糸鋸2枚を重ね2枚分の厚みでくりぬく。(垂直にくりぬくように、ゆっくりと切断する)</li> </ol> </li> <li>3 絵の具と水性マジックで色塗りし、油性ニスで仕上げ塗装をする。</li> <li>4 マイクロスイッチをとりつける。</li> <li>5 音声出力部分を組み立てる(本村 光洋先生に作っていただきました。)             <p>音声録音モジュールレコーダー付き</p> </li> </ol>
教材教具の効果	<p>かたはめに興味をもち、はめようという動作が見られ始めている。握って離す動作は、ゆっくりだができているので、型にはめる微調整を自分でできるように練習していきたい。</p>
今後の課題・改善点	<p>型にはまらなくてもスイッチに触れると音が出るため、正確なフィードバックとなっていない。</p>